

One to One

パネルトーク「5年前の想いは、生きているか～生みの親たちが、今を語る～」

9月30日(土)、みやぎNPOプラザ開館5周年記念イベント「榴ヶ岡NPOをむすび市」を開催。企画の一つとしてNPOプラザの開館に向け、力を尽くした4名のゲストを迎え、パネルトークを実施しました。

開館以来、NPO支援Webサイト『みやぎNPO情報ネット』の運用を担ってきたNPO法人杜の伝言板ゆるるの久保朝江代表理事がコーディネーターをつとめ、「みやぎNPOプラザ」がもつ「役割」と「歩んできたこれまで」そして「すすむべきこれから」について、お話いただきました。

トップバッターの山田晴義さんは『平成10年3月のNPO法の成立を契機に、宮城県でもNPO活動の支援拠点をつくることになった。NPOプラザのあり方を検討した「NPO活動促進中核機能拠点整備検討委員会」は、平成11年8月、県に「報告書」を提出。が、提案内容を具体化するだけの資金がないとの県からの回答だった。そこで、私を含め検討委員会メンバーは、県の財政実情にあわせた内容にすべく、自主的なワーキング形式の議論を始めた。メンバーが目指すものは、パートナーシップの質は、先達の仙台市市民活動サポートセンターと同等を保ち、内容は特化したものを用いる考えだった。』と当時をふりかえりました。

平成10年からプラザオープン直前までの3年間、県環境生活部次長だった岩淵美智子さんは、『当時は、県庁職員の多くが、「NPOって何？」という状態。まず、職員自体がNPOを理解しなくてはと、「県内NPO活動実態調査」や、県内7ヶ所の地方振興事務所をまわっての「みやぎのNPOなんでもフォーラム」を実施。広く市民活動団体や市町村職員の意見を聞き、地域のNPOの実情を探り、県が取り組むべき課題や支援の在り方を検討した。プラザは、「県と市町村を結びつける機能を持たせる、情報機能を高めていこう、実験的なことをやっていこう(インキュベートとして貸事務所・コミュニティビジネス・レストラン)、調査研究部門をもつ」などを掲げ、県と検討委員会の専門委員6人と20人を越えるワーキンググループが一緒に作った施設である。が、手探り状態でのオープンだったのでは。』と当時の実情を話しました。

初代館長の曾根孝悦さんは、『予算との関係で、提案された機能や施設整備が全て実現できなかったが、プラザはパートナーシップ運営が大きな特徴。運営協議会を設置し、運営方法を議論しながら、設定した機能が発揮されているかチェックしながら運営した。県の職員も学習し、NPOなんて知らないという状態から、自然に向き合える職員が数多くなっている。行政のNPO理解は格段に進んでいる。』と行政の立場から発言しました。



ゲスト

山田 晴義さん	宮城大学事業構想学部教授
岩淵(旧樋口)美智子さん	東北福祉大学客員教授
曾根 孝悦さん	宮城県大崎地方振興事務所副所長
佐藤 和文さん	河北新報社メディア局次長

《みやぎNPO情報ネット》の生みの親である佐藤和文さんは、『プラザとして、高度情報機能の実現化が目的のひとつだ。NPOフィールドの情報化は、企業・行政セクターと比較すると、かなり遅れているし、関心も低い現状だ。インターネットを情報サポートのツールとして活かしていくにはどうしたらいいか。これからの課題でもある』と元情報ワーキンググループリーダーとして問題提起もされました。

2年間検討を重ね、多くのNPOそして一般市民も巻き込んで整備し開館した「みやぎNPOプラザ」。県が初めて取り組むNPO支援施設として、プラザに寄せる期待が大きかった事が伺えます。

このあと、「NPOも県と仕事をして、行政のルールを少しずつ理解してもらいたい。なぜ協働するのかを、行政もNPOも、互いに理解する機会となるのではないか。」「地域NPO学会」や、「NPOプラザ運営協議会」、そして特徴として掲げた「パートナーシップ運営」がそれぞれうまく機能しなかったように思う。今、指定管理者制度になってどう変わったのか?」「NPOと地域の活動の研究をする学会を立ち上げた。プラザとも連携できるのではないか」など、これからのプラザ運営について、厳しい且つ前向きな意見が行き交いました。

今回は時間の関係上、参加者との意見交換がありませんでしたが、今後、利用者懇談会など、開館当初の思いを受け取り、NPOにとってより活用できる場になるよう多くの意見が聞ける場を設ける必要がありそうです。

宮城県主催「NPOマネジメント・セミナー」開催中

今年も宮城県が主催するNPOマネジメント・セミナーが始まりました。第一回はメディアデザイン大泉浩一さんを講師にお招きして、10月10日に石巻ロマン海遊21でNPO広報講座「『届けたいキモチ』を『伝えられるカタチ』へ」が開催されました。

今月11月の講座は「NPOと行政との協働～共に公共を担うために～」が県内5地域の各市共催で開催中です。

NPOと行政のお互いが地域をよくしたいと考える気持ちは一緒ですが、まだまだ始まったばかりのNPOと行政のパートナーシップです。お互いが協働でまちづくりを進めていく上で、お互いの特徴を出し合い、理解し、尊重し合う事で信頼関係を築いていくことが成功への第一歩となります。市民のため、県民のため、生活している私たち自身のために、よりよい地域にしていけるための協働の意義や必要性を学びます。

まず、11月7日(火)、気仙沼市の気仙沼市地域交流センター(ワン・テンビル)交流室を会場に、第1回目の「NPOと行政との協働」が開催されました。この日は、気仙沼市の職員を中心に30名が受講しました。最初に共催者である気仙沼市のまちづくり推進課畠山課長から「今日学んだ事をそれぞれの部署に戻って広めて欲しい」と期待を込めた挨拶がありました。

今回の講師は特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる代表理事の大久保朝江さんが務め、NPOと行政の特徴を踏まえ、これからの市民がよりよい生活環境を得ていくためには、NPOの理解を深め、NPOと行政が共により良きパートナーとなり、県民・市民のためにどうあったらいいのか、NPOと行政の協働のあり方について熱く話していました。

講座後、参加者からは「多様化するニーズに応えるためにはNPOと行政の特徴を活かした協働が必要」といった意見が聞かれ、講座の中で話していた「誰のために行動するのか」といった『協働の原点』についての共通認識が得られた、と今後のNPOと行政との協働に繋がる講座になりました。

次回は、登米市での開催。日時等は下欄をご覧ください。

また、来月12月からは、大崎市・登米市・石巻市の地域でNPO向けの講座が開催されます。どの地域からでも参加できますので、ぜひご参加ください。

地域	日時	地域会場	講師
登米・栗原地域	11月20日(月) 14:00～16:00	登米市役所2階大会議室	大久保 朝江
大崎地域	11月27日(月) 13:30～15:30	大崎市東庁舎5階大会議室	加藤 哲夫
石巻地域	11月30日(木) 14:00～16:00	石巻文化センター第四研修室	大久保 朝江
大崎地域	12月 9日(土) 10:00～15:00	大崎市市民活動サポートセンター大会議室	成田 由加里
登米・栗原地域	12月11日(月) 14:00～17:00	登米市迫公民館	加藤 哲夫
石巻地域	12月17日(日) 13:30～16:30	石巻文化センター第一研修室	小林 重信

講師

大久保朝江：NPO法人杜の伝言板ゆるる代表理事
加藤 哲夫：NPO法人せんだい・みやぎNPOセンター代表理事
成田由加里：公認会計士
小林 重信：NPO法人北海道サポートセンター理事/事務局長

主 催：宮城県
企画・運営：NPO法人杜の伝言板ゆるる
申込・問合せ：TEL：022-791-9323 FAX：022-791-9327
e-mail：npo@yururu.com
URL：http://www.yururu.com

みやぎNPOプラザ 『地域連携交流事業』が始まります!

みやぎNPOプラザは、多くの市民にNPOを理解してもらうことや、地域のNPO同士の連携や情報交換をする機会を作ることを目的に、今年も地元のNPOや自治体を主体に交流事業を展開します。

今年度は、大崎・登米・栗原・塩釜・気仙沼・石巻の県内6ヶ所で実施。現在、開催に向けて、各地域の市町やNPOとの打合せを重ねていますので、各地の進捗状況をお知らせします。

大崎地域は、大崎市市民活動支援センターの指定管理者宮城マネジメント協会が主催するイベント(2月開催予定)に、共催で実施する予定です。市民・NPO・行政・地元企業との交流、そして協働を進める内容のイベントとなります。

9町が合併した登米市は、まだまだ旧町ごとのまとまりが強いのが特徴です。その“まとまりの良さ”を活かしたネットワークで、これからの登米市の活性化と地域づくりのために、地域のNPOが中心になって準備をしています。(2月10日(土)開催予定)

塩釜地域は、塩竈市、多賀城市、松島町、七ヶ浜町、利府町の2市3町とNPOプラザによる合同開催となります。NPOに関する理解、捉え方は、それぞれの市町村で多少違いがありますが、そこは、これまで広域的に協力をしてきている2市3町です。今回のイベントで、NPOやボランティア団体間およびNPOと行政のネットワークをひろげると同時に、地域づくりの観点からもお互いがより良く発展していくことを願っての合同開催です。(1月27日(土)開催予定)

このほか、栗原・気仙沼・石巻は、地元NPOやNPO支援センター・市・地域づくり団体・社会福祉協議会等と一緒に、これから内容を詰める段階です。

各地域の開催日時については、1月号にてお知らせいたします。また、確定しだい、県のNPO支援Webサイト「みやぎNPO情報ネット」等でもお知らせしていきます。

是非とも会場に足を運んでいただき、たくさん情報と新しい出会いをお土産にいただきたいと思います。各地域の会場で、みなさまにお会いできることを楽しみにしています。

市民活動リーダー養成講座

地域の市民活動活性化の基となる人材の育成を目的に開講。団体の設立、運営のアドバイスに必要な基本知識の習得を目指します。NPOの概要、労務管理、税務と会計、運営管理で、1コース3日間のプログラムで、市民活動団体の代表者、事務局長、まちづくり活動に取り組まれている方、自治体の職員、市民活動への取り組みを考えている方などを対象としています。この機会に是非受講してください。

【日 時】 第一日目 11月26日(日) 9:00～17:00
第二日目 12月 3日(日) 9:00～16:00
第三日目 12月10日(日) 9:00～17:00

【場 所】 大崎市市民活動サポートセンター

【定 員】 20名(先着順)

【講 師】 高澤 務さん(NPO法人宮城マネジメント協会会長)
門傳基博さん(税理士)
荒井正昭さん(社会保険労務士)

【資料代】 3,000円(3日間)

大崎市市民活動サポートセンター
〒989-6162 大崎市古川駅前大通1-15-18 ふるさとプラザ4階
TEL: 0229-22-2915 FAX: 0229-22-9955
E-mail: npo@bz01.plala.or.jp http://www.smile-up.com/osaki/index.htm

問合せ
申込先

「NPO寺子屋講座」開催!

「市民活動に興味があるけれど、何から始めたらいいのかな?」「NPOってよく聞けど、どうということなのかな?」そんな疑問にわかりやすくお答えする講座です。市民活動支援センターの活用方法も紹介。NPOに興味・関心のある方、どうぞお気軽に参加ください。

【日 時】 11月25日(土) 14:30～16:00
【場 所】 名取市市民活動支援センター ホール

【定 員】 20人(先着順)

【講 師】 NPO法人せんだい・みやぎNPOセンタースタッフ
【資料代】 300円

名取市男女共同・市民参画推進室(022-384-2111 内線336・337)
名取市市民活動支援センター
〒981-1232 名取市大手町五丁目6-1 TEL:022-382-0829

問合せ
申込先

平成18年度みやぎ県民大学自主企画講座「セカンドライフセミナー」 ～生きがいのある生活づくり! やりがいのある仕事を発見! 魅力あるセカンドライフをはじめよう!～

コミュニティビジネスの起業を考えている…。本業を活かした社会貢献事業を展開したい…。地域の課題に取り組むNPO活動をしてみたい…。誰かのために役立つ活動に参加したい…。個人・企業・行政・NPO等と協働して、新しい事業を考えてみたい…。これまで培ってきた、あなたの資質を活かすチャンス。地域のニーズを知って、自分らしいセカンドライフを企画しましょう! 連続5回の講座も、残すところあと2回となりました。

<連続講座>

第4回「自分を活かす企画書づくり」

★11月17日(金) 18:30～20:30 ★講師:川北秀人さん(IIHOE代表)

第5回「今後の実践活動のために」

★12月 2日(土) 13:30～15:00

★講師:木伏良明さん(石巻専修大学教授) 木村正樹さん(いしのまきNPOセンター専務理事)

◇閉校式・交流会

【場 所】 4回 ロマン海遊21・5回 石巻グランドホテル

【定 員】 30名(先着順)

【対 象】 45歳以上の方

【参加費】 無 料

特定非営利活動法人いしのまきNPOセンター
〒986-0832 石巻市泉町3丁目1-63
TEL/FAX 0225-23-0851 E-mail: nposhien@plut.plala.or.jp

問合せ
申込先

みやぎNPOプラザ主催事業 12月～2月

問合せ・申込は
みやぎNPO
プラザまで

NPOのための無料相談会

みやぎNPOプラザでは、毎月「NPOのための無料相談会」を開催しています。活動の中での様々な悩みや問題に、専門家が対応いたします。

税務・会計	12月22日(金) 1月26日(金) 2月23日(金)	「高齢者福祉サービス」に取り組む NPOのための無料相談	1月16日(火)
労 務	12月21日(木) 2月15日(木)		
団体運営	毎週水曜		

★会場:みやぎNPOプラザ ★定員:各3団体(1団体1時間程度) ★申込:要予約

NPOのための人材育成講座・税務会計講座

みやぎNPOプラザでは、「人材育成講座」「税務会計講座」を毎月開催しています。様々な活動の中での悩み事解決や、理事やスタッフのスキルアップにお役立てください。

◇税務会計講座

テーマ	開催日時	講 師
NPOの会計～報酬と税金の関係～	12月21日(木) 13:00～16:00	平野 由紀子さん
消費税講座	1月19日(金) 13:00～16:00	平野 由紀子さん
会計監査を体験	2月22日(木) 13:00～16:00	成田 由加里さん

◇人材育成講座

テーマ	開催日時	講 師
上手な会議の進め方	12月 6日(水) 18:30～20:30	波多野 卓司さん
巷のチラシから広報を学ぶ	1月24日(水) 13:30～15:30	真山 正太さん

★会場:みやぎNPOプラザ ★企画・実施:NPO法人杜の伝言板ゆるる
★申込:要予約 所属団体名・参加者氏名・連絡先電話番号・FAX番号・質問事項等をご記入の上、FAX・Eメール・電話にて
※全講座に資料代がかかります。



新規のNPO法人認証団体 (平成18年9月6日～11月3日)

団体名	住 所	活動内容
アイサポート仙台	仙台市青葉区二日町	視覚障害者やその家族、関係機関等に対する相談事業、交流会事業の実施、地域の人々や関係諸機関とのネットワーク形成等
七福心	気仙沼市港町	認知症対応型共同生活介護事業所の設置運営、その他、高齢者の福祉の増進に関する事業
みやぎ障害者就労支援ネットワーク	仙台市青葉区木町通	障害者の就労・生活相談事業、企業に対する障害者雇用の相談事業、障害者就労を支援する人材の育成事業等
気仙沼地方手をつなぐ太陽の会	気仙沼市赤岩	知的障害者が社会的自立を目指す療育の場の拡充促進事業、職場開拓や就労者への相談など支援活動事業等
オンリーワン	仙台市青葉区小松島	障害者の就労支援事業
来夢	仙台市若林区荒町	地域活動支援センターの管理運営 (小規模作業所:来夢)
桜ファミリーワーク	仙台市青葉区	精神障害者の社会復帰促進事業 (小規模作業所)
ビオス	宮城郡松島町	子育て支援事業、子どもの学習支援・国際交流事業等

**One
to
One**

2006
November
vol.35

発行日:2006年 11月 15日
発 行:宮城県民間非営利活動プラザ
編 集:特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる

〒983-0851 宮城県仙台市宮城野区榴ヶ岡5
TEL:022-256-0505 FAX:022-256-0533
e-mail:npo@miyagi-npo.gr.jp
http://www.miyagi-npo.gr.jp/

「One to One」は、県内各地でのさまざまなNPO活動により、ひととひとが信頼でつながって、よりよい市民社会が形成されるよう願いを込めたニュースレターです。